

令和5年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	歴史総合	必修・選択	単位数	2
教科書・副教材等	わたしたちの歴史総合 日本から世界へ (山川出版社)					
学習の到達目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を身に付ける。 現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。 近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付ける。 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けるとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。					
評価の観点	a. 知識・技能		b. 思考・判断・表現		c. 主体的に取り組む態度	
	歴史的な出来事や当時の社会の制度、課題、文化について理解する。特に、資料の読み取りを行い、様々な立場の人がいることに注意して、当時の状況をつかむ。		歴史的な出来事や当時の社会の制度、課題、文化について、自分の言葉で大切な点をまとめる。当時の社会政策や人々の行動の是非について、自分の意見を持ち、それを表現する。		歴史的な出来事や当時の社会の制度、課題、文化について、関心を持つ。また、これらについて、他者と話し合いながら、自分の意見をつくる努力をしている。	
評価の方法	定期考査のほか、レポートや学習プリントのチェック、授業内での話し合い活動の参加状況などを見て、総合的に判断します。					
	単元			主な学習内容		
前期	歴史の舞台 歴史の扉			・世界各地の古代から近世の歴史 ・歴史と現代 ・資料の読み取り		
	第1部 近代化と私たち			・欧米における民主政治の確立 ・日本の明治維新と諸改革 ・日清戦争と日露戦争 ・世界の帝国主義		
後期	第2部 国際秩序の変化や大衆化と私たち			・第一次世界大戦 ・社会主義革命 ・大衆消費社会 ・世界恐慌		
	第2部 国際秩序の変化や大衆化と私たち			・第二次世界大戦 ・戦後国際秩序 ・日本の戦後改革		
後期	第3部 グローバル化と私たち			・冷戦 ・日本の高度経済成長 ・日本の経済大国化 ・冷戦の終結と地域紛争 ・世界と日本の諸課題		